

22年度私立大等補助金総額、前年度より 4億円(0.1%)増の3,221億8,200万円!

日本大 102.1億円、慶應義塾大 93.5億円、早稲田大 92.9億円など。
「教育情報の公表」状況に応じた傾斜配分を新規導入。

旺文社 教育情報センター 23年4月

国が私立大などへ交付した22年度私立大等経常費補助金の交付状況が、先ごろ日本私立学校振興・共済事業団から発表された。交付を受けたのは大学549校、短大326校、高等専門学校3校の総計878校、総額3,221億8,200万円で、21年度より4億円(0.1%)増額となった。

大学には、日本大102億989万1,000円、慶應義塾大93億5,196万4,000円、早稲田大92億9,104万3,000円など、合計2,969億2,189万2,000円(前年度比0.1%増)が交付された。

23年度からの教育情報の公表義務化を踏まえ、教育情報の公表状況に応じた傾斜配分を新規に導入した。補助金交付の仕組みや実態、交付された全私立大549校の補助金額を紹介する。

■私立大等経常費補助金とは?

私立の大学・短大・高等専門学校(以下、私立大等)を対象とする私立大等経常費補助金は、

- ① 私立大等の教育研究条件の維持向上のため、
- ② 学生の修学上の経済的負担の軽減に資するため、
- ③ 私立大等の経営の健全性向上に資するため、

日本私立学校振興・共済事業団(以下、私学事業団)が国から補助金の交付を受け、これを財源として全額、学校法人に対して私立大等の経常的経費について補助するものである。

補助金には基盤的経費として不可欠な「一般補助」と、各大学等の特色ある取り組み等を支援する「特別補助」とがある。

<一般補助>

各私立大等における教職員数や学生数等に所定の単価を乗じて得た「基準額」を基に、学生定員の管理状況(収容定員や入学定員の充足率など)や教育・財務情報の公表状況、教員組織の充実度、学生納付金の教育研究経費等への還元状況等に応じて傾斜配分され、交付される。

<特別補助>

各私立大等における、教育研究に関する特色ある取り組みや学生の経済的支援などに応じて、「一般補助」に上乗せして交付される。

■「一般補助」：学生定員の管理状況、情報の公表状況に関する取扱い

1. 定員超過・定員割れに関する取扱い

私学事業団によると、22年度の私立大(集計569校)の入学定員充足率は108.5%(加重平均)だが、入学定員割れは217大学(38.1%)である。「一般補助」の基準額は、こうした定員(入学定員、収容定員)の充足率(定員超過、定員割れ)の度合いに応じた各区分の増減率で調整され、交付額は増額、減額または不交付になる。

<定員超過の場合>

(1) 次表(表1参照)の①または②の定員超過率にある学部等への補助金は「不交付」となる。

つまり、収容定員に対する在籍学生数の割合が1.50倍以上、又は入学定員に対する入学者数の割合が1.30倍以上(医・歯学部は1.1倍以上)の場合は不交付となる。

ただし、入学定員の超過率については、経過措置として、20年度 1.40 倍以上 → 21年度 1.37 倍以上 → 22年度 1.34 倍以上と、不交付の要件を段階的に強化している。(表1 参照)

●定員超過率と学部等への補助金の不交付(表1)

年度	①収容定員 在籍学生数 収容定員	②入学定員(入学者数/入学定員) 学部等(医・歯学部を除く)	
		<経過措置>	(本来)
20年度	1.50倍以上	1.40倍以上	1.30倍以上
21年度	同上	1.37倍以上	同上
22年度	同上	1.34倍以上	同上

- 注① 在籍者数・入学者数は、当該年度の5月1日現在。
 ② 医・歯学部では、いずれの年度も「入学定員」の超過率が「1.1倍以上」の場合、不交付となる。
 ③ 大学(全体等)に対しても、左表のような超過率に応じて不交付となる。
 ④ 「入学定員」超過率が、18年度:1.44倍以上→19年度:1.43倍以上→20年度以降:1.30倍以上と強化されたため、20年度～22年度まで“経過措置”が講じられた。

(2) 上表以外でも、一定の定員超過率以上にある学部等については、次のような調整表(表2 参照)に応じて、補助金(一般補助)は「減額」となる。

●定員超過率と学部等への補助金の減額 (22年度)

(表2)

区分	減額率	0%	▲3%	▲6%	▲9%	▲12%	▲15%	▲18%	▲21%	▲24%	▲27%
学部等の定員超過率(%) (医・歯学部を除く) <在籍学生数/収容定員>		105～ 106	107～ 109	110～ 114	115～ 119	120～ 124	125～ 129	130～ 134	135～ 139	140～ 144	145～

<定員割れの場合>

(注: ▲印はマイナス)

(1) 定員割れの学部等に対しても補助金(一般補助)の「減額」措置が講じられている。この減額措置は19年度以降、年度ごとに強化されている(図1 参照)。22年度については次のような調整表(表3 参照)によって減額されたが、充足率が低下するほど、減額率は大きくなる。

●定員割れと学部等への補助金の減額 (22年度)

(表3)

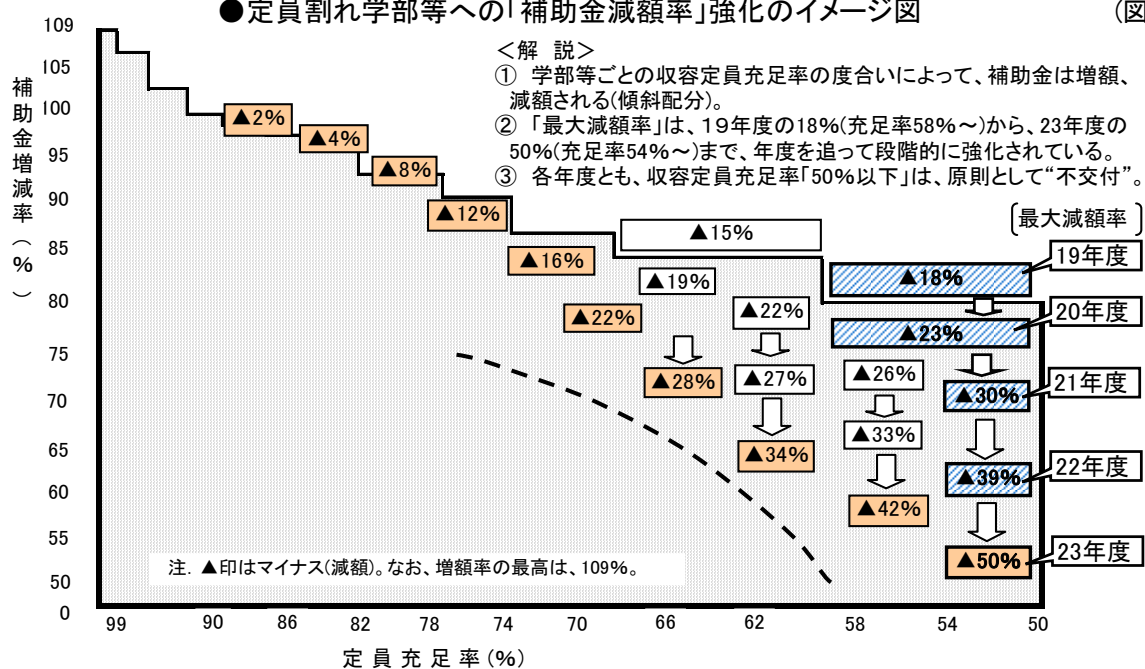
区分	減額率	0%	▲2%	▲4%	▲7%	▲10%	▲13%	▲17%	▲21%	▲27%	▲33%	▲39%
学部等の定員充足率(%) (医・歯学部を除く) <在籍学生数/収容定員>		94～ 91	90～ 87	86～ 83	82～ 79	78～ 75	74～ 71	70～ 67	66～ 63	62～ 59	58～ 55	54～

(2) 当該年度の5月1日現在の在籍学生数の収容定員に対する割合が「50%以下」の学部等に対しては、原則として「不交付」となる。

なお、設置後完成年度を超えていない場合や募集停止の私立大等、学部・学科等は原則「不交付」、法令違反や財務状況不健全、管理運営不適正等に対しては「減額または不交付」となる。

●定員割れ学部等への「補助金減額率」強化のイメージ図

(図1)



2. 教育・財務情報の公表状況に関する取扱い

私学事業団ではこれまで、大学等の「在籍学生数」(当該年度の全学部)や「財務状況」(前年度の財産目録・貸借対照表等)の情報公開の実施状況に応じて、基準額に掛けられる傾斜配分(増減率)を“補正”してきた(大学等が“公表”している場合は、増減率を+1%補正)。

他方、学校教育法施行規則が一部改正され(22年6月公布、23年4月1日施行)、全ての大学(大学院・短大にも適用、高等専門学校には準用)は入学者数や卒業生数なども含め、次のような教育研究活動等の情報をインターネット等で公表することが義務づけられたとともに(義務化)、学生の修得すべき知識・能力の情報も積極的に公表すべきであるとされた(努力義務)。

●法令で規定された大学「教育情報」の公表項目

◇ 学校教育法施行規則 ◇

第172条の2

大学は、次に掲げる教育研究活動等の状況についての情報を公表するものとする。

- 1 大学の教育研究上の目的に関する事
 - 2 教育研究上の基本組織に関する事
 - 3 教員組織、教員の数並びに各教員が有する学位及び業績に関する事
 - 4 入学者に関する受入方針及び入学者の数、収容定員及び在学する学生の数、卒業又は修了した者の数並びに進学者数及び就職者数その他進学及び就職等の状況に関する事
 - 5 授業科目、授業の方法及び内容並びに年間の授業の計画に関する事
 - 6 学修の成果に係る評価及び卒業又は修了の認定に当たつての基準に関する事
 - 7 校地、校舎等の施設及び設備その他の学生の教育研究環境に関する事
 - 8 授業料、入学料その他の大学が徴収する費用に関する事
 - 9 大学が行う学生の修学、進路選択及び心身の健康等に係る支援に関する事
- 2 大学は、前項各号に掲げる事項のほか、教育上の目的に応じ学生が修得すべき知識及び能力に関する情報を積極的に公表するよう努めるものとする。
- 3 第1項の規定による情報の公表は、適切な体制を整えた上で、刊行物への掲載、インターネットの利用その他広く周知を図ることができる方法によつて行うものとする。



私学事業団では、上掲のような教育情報の積極的な公表促進を図るために、22年度から次のような教育情報に係る新たな要件を新設して傾斜配分(増減率の補正)を行った。(表4参照)

●大学等の教育・財務情報の公表状況による傾斜配分の増減率(22年度) (表4)

	区 分	補 正 方 法
22年度 傾斜配分 から の新設 された 要件	1. 教育研究上の基礎的な情報	
	(1) 学部、学科、課程、研究科、専攻ごとの名称及び教育研究上の目的	・すべて公表……………0%
	(2) 専任教員数	・非公表情報あり…▲2%
	(3) 校地・校舎等の施設その他の学生の教育研究環境	
	(4) 授業料、入学料その他の大学が徴収する費用	
	2. 修学上の情報等	
	(1) 教員組織、各教員が有する学位及び業績	
	(2) 入学者に関する受入方針、入学者数、収容定員、在学者数、卒業(修了)者数、進学者数、就職者数	・すべて公表……………+1%
	(3) 授業科目、授業の方法及び内容並びに年間の授業計画(シラバス又は年間授業計画の概要)	・公表情報あり……………0%
	(4) 学修の成果に係る評価及び卒業又は修了の認定に当たつての基準(必修・選択・自由科目別の必要単位修得数及び取得可能学位)	・公表情報なし……………▲1%
(5) 学生の修学、進路選択及び心身の健康等に係る支援		
(6) 教育上の目的に応じ学生が修得すべき知識及び能力に関する情報		
既設の 要件	3. 財務情報	
	前年度の財産目録、貸借対照表、収支計算書、事業報告者、監事の監査報告	・すべて公表……………+1%
		・非公表情報あり……………0%

注. ① 各公表情報については、全ての項目を公表している場合に限り、「公表している」ものとみなす。(表中の▲印はマイナス)

② 次のいずれかの方法による公表であること。

・学校法人のホームページによる公表 / ・刊行物への掲載など、その他広く周知を図ることができる方法による公表

■「特別補助」：大学等の特色、学生の経済的負担軽減、経営改善の取り組みを支援

22年度の「特別補助」は、Ⅰ. 各大学等の特色を活かせるきめ細かな支援／Ⅱ. 学生の経済的負担軽減のための支援／Ⅲ. 自主的に経営改善に取り組む大学等への支援、の3項目に総額1,102億1,400万円が交付された。このうち、交付額の91.5%に当たる1,048億1,400万6,000円が、各大学等の特色を活かせる項目Ⅰ. の支援に充てられている。

<各大学等の特色を活かせるきめ細かな支援>

項目Ⅰ. の「各大学等の特色を活かせるきめ細かな支援」は、各大学等がそれぞれの学校規模や得意分野の取り組みに応じて申請できるよう、補助分野を次のように大きく3つのグループ(申請ゾーン)に分け、各グループには私立大等の特色や個性に合わせ、使い勝手のよい支援項目を設定(メニュー化)している。

Aゾーン：「地域社会のニーズに応える教育の推進」

Bゾーン：「個性豊かで多様な教育の推進」／Cゾーン：「教育研究活動の高度化・拠点の形成」

22年度の場合、各ゾーンは、支援項目の分野を1. 大学等の質向上(交付額、133億7,593万2,000円)／2. 学部教育の高度化・個性化支援(同、24億2,836万8,000円)／3. 就学機会の多様化推進(同、65億9,620万4,000円)／4. 大学院教育研究高度化支援(同、296億3,988万1,000円)／5. 先端的学術研究推進(同、104億5,243万8,000円)／6. 地域活性化貢献支援(同、74億1,016万7,000円)／7. 大学等の国際化推進(同、51億7,159万5,000円)／8. 高度情報化推進(同、297億3,942万1,000円)、の8つの“メニュー群”に整理され、各メニュー群にはさらに細かく具体的な1～5項目(合計26項目)の支援・推進項目(補助項目)が設定されている。

各大学等はA～Cの申請ゾーンから、自校が持つ機能に応じて1つのゾーンを「最も比重を置くゾーン」(採択されると算定額の100%補助)として選択し、さらに複数の機能を持つ場合は、そのゾーンを「併有するゾーン」(採択されると算定額の70%補助)として選択する。採択されると、選択ゾーン内の各メニュー群のうち、定められた「補助項目」が補助(増額)される。

○ 大学の“機能別分化”と「特別補助」の“ゾーン化、メニュー化”

ところで、中教審答申『我が国の高等教育の将来像』(17年1月)では、競争的環境の中での各大学の個性・特色の明確化と質の保証が一層重要であるとしたうえで、大学のもつ機能として次の7項目を挙げている。

- ①世界的研究・教育拠点／②高度専門職業人養成／③幅広い職業人養成／④総合的教養教育／⑤特定の専門的分野(芸術、体育等)の教育・研究／⑥地域の生涯学習機会の拠点／⑦社会貢献機能(地域貢献、産学官連携、国際交流等)

大学はその使命を果たすべく、上記のような各種の機能を併有するが、それぞれの大学によって持っている機能や比重の置き方が異なる。そして、保有する機能や比重の置き方が各大学の個性や特色となって表れ、各大学は緩やかに“機能別に分化”していくという。

このような大学の持つ7つの機能(①～⑦)を前記の申請ゾーン(A～C)に当てはめると、おおそA=⑥、⑦／B=③、④、⑤／C=①、②、といった傾向になる。

また、現在、中教審で審議されている『中長期的な大学教育の在り方について』(20年9月諮問)においても、大学の機能別分化の促進についての議論が論点として挙げられている。

こうした動向を背景に、「特別補助」の配分基準の“ゾーン化、メニュー化”は、大学等の個性・特色の発揮を支援しつつ、大学等の“機能別分化”を後押しするものといえる。

<学生の経済的負担軽減や経営改善への支援>

22年度の「特別補助」には前述のような支援のほか、厳しい経済状況のもとで授業料減免や奨学金事業に取り組む大学等を支援する「学生の経済的負担軽減のための支援」(交付額、40億49

万 4,000 円)、大学規模の適正化、地方公共団体や他大学等の人的・物的資源の活用など、様々な経営改善に向けた取り組みを支援する「自主的に経営改善に取り組む大学等への支援」(同、13 億 9,950 万円)が設定されている。

■補助金の予算額

<前政権時代の減額措置からの脱却>

前・自民党政権の「経済財政運営と構造改革に関する基本方針 2006」(「骨太の方針 2006」: 18 年 7 月閣議決定)は、私学助成予算について各年度の予算額を名目値で対前年度比-1%(年率)とすることを基本としていた。そのため、私立大等の補助金は 19 年度以降、21 年度まで毎年度“1%減”の予算措置がとられてきた。

しかし、21 年 9 月の民主党への政権交代でこの方針は事実上撤廃され、22 年度の私立大等補助金は、21 年度より 4 億円(0.12%)増の 3,221 億 8,200 万円となった。(表 5 参照)

<23 年度予算は再び減額に転じるが、「一般補助」を増額・拡充>

23 年度予算(当初予定額)は、厳しい財政状況を反映し、前年度より 12 億 6,000 万円(0.39%)減額の 3,209 億 2,200 万円が計上されている。

総額では減額となるが、質の高い教育研究活動やマネジメント改革を支援するため、従来の「一般補助」と「特別補助」を抜本的に組み替え、「一般補助」には前年度より 692 億 100 万円(32.6%)増額の 2,811 億 6,900 万円を充てている。なお、「特別補助」では、授業料減免事業など学生の経済的支援体制の充実を図るとしている。(表 5 参照)

●私立大等補助金の当初予算額の推移

(単位:百万元) (表 5)

年 度	予算額	対前年度 増減額(率)	特別補助 の割合	年 度	予算額	対前年度 増減額(率)	特別補助 の割合
16年度	326,250	4,500(1.40%)	32.6%	20年度	324,868	▲3,182(▲0.97%)	34.3%
17年度	329,250	3,000(0.92%)	33.4%	21年度	321,782	▲3,086(▲0.95%)	34.3%
18年度	331,250	2,000(0.61%)	33.5%	22年度	322,182	400(0.12%)	34.2%
19年度	328,050	▲3,200(▲0.97%)	33.9%	23年度	320,922	▲1,260(▲0.39%)	12.4%

注. ① 特別補助の割合は、予算額に対する。 / ② 23年度は予定額。 / ③ ▲印は対前年度比がマイナス。

■全体の交付状況

<交付学校数>

22 年度に私立大等経常費補助金を交付した学校数は、大学 549 校(総数 597 校)、短大 326 校(同 370 校)、高等専門学校(以下、高専)3 校(同 3 校)の合計 878 校(同 970 校)であった。

交付されていない大学は 48 校であるが、そのうち、設置後間もないために卒業生が輩出されていない未完成の大学 16 校、申請しなかった大学 20 校、他省庁補助 2 校、募集停止 8 校、管理運営不適正 1 校、その他(補助対象外)1 校となっている。(表 6 参照)

<交付総額>

22 年度に交付した補助金額の総額は、3,221 億 8,200 万円で、前年度と比較して 4 億円(0.1%)の増額である。学校種別では、大学 2,969 億 2,189 万 2,000 円(前年度より 3 億 3,859 万 6,000 円、0.1%増)、短大 247 億 297 万 4,000 円(同 6,528 万 2,000 円、0.3%増)、高専 5 億 5,713 万 4,000 円(同 387 万 8,000 円、0.7%減)となっている。

補助金総額のうち、「一般補助」が 2,119 億 6,800 万円(総額に対する割合 65.8%)、「特別補助」が 1,102 億 1,400 万円(同 34.2%)で、「一般補助」と「特別補助」の比率はほぼ前年度と同じ。

なお、学校種別の「一般補助」と「特別補助」の交付額は、次のとおりである。

大学: 一般補助=1,938 億 7,147 万 8,000 円、特別補助=1,030 億 5,041 万 4,000 円 / 短大: 一般補助=176 億 8,185 万円、特別補助=70 億 2,112 万 4,000 円 / 高専: 一般補助=4 億 1,467 万

2,000 円、特別補助＝1 億 4,246 万 2,000 円。(表 6 参照)

<1 大学当たり 5 億 4,084 万 1,000 円、大学生 1 人当たり 16 万 2,000 円の補助金>

補助金額を 1 校当たり平均すると、3 億 6,695 万円となり、前年度より 3 万 8,000 円の増額。学校種別でみると、大学 5 億 4,084 万 1,000 円 (前年度比 1.2%減)、短大 7,577 万 6,000 円(同 2.1%増)、高専 1 億 8,571 万 1,000 円(同 0.7%減)である。

学生 1 人当たりでみると、補助金額の平均は 16 万 3,000 円で前年度より 1,000 円(0.6%)減額である。学校種別での学生 1 人当たりは、大学 16 万 2,000 円、短大 17 万 6,000 円、高専 29 万 3,000 円である。(表 6 参照)

●22年度学校種別の補助金の交付状況 (表 6)

学校種	学校 総数(校)	交付 校数(校)	補助金総額 (千円)		補助金の平均額 (千円)	
			一般補助	特別補助	1校当たり	学生1人当たり
大 学	597	549	296,921,892		540,841	162
			193,871,478	103,050,414		
短 大	370	326	24,702,974		75,776	176
			17,681,850	7,021,124		
高 専	3	3	557,134		185,711	293
			414,672	142,462		
合 計	970	878	322,182,000		366,950	163
			211,968,000	110,214,000		

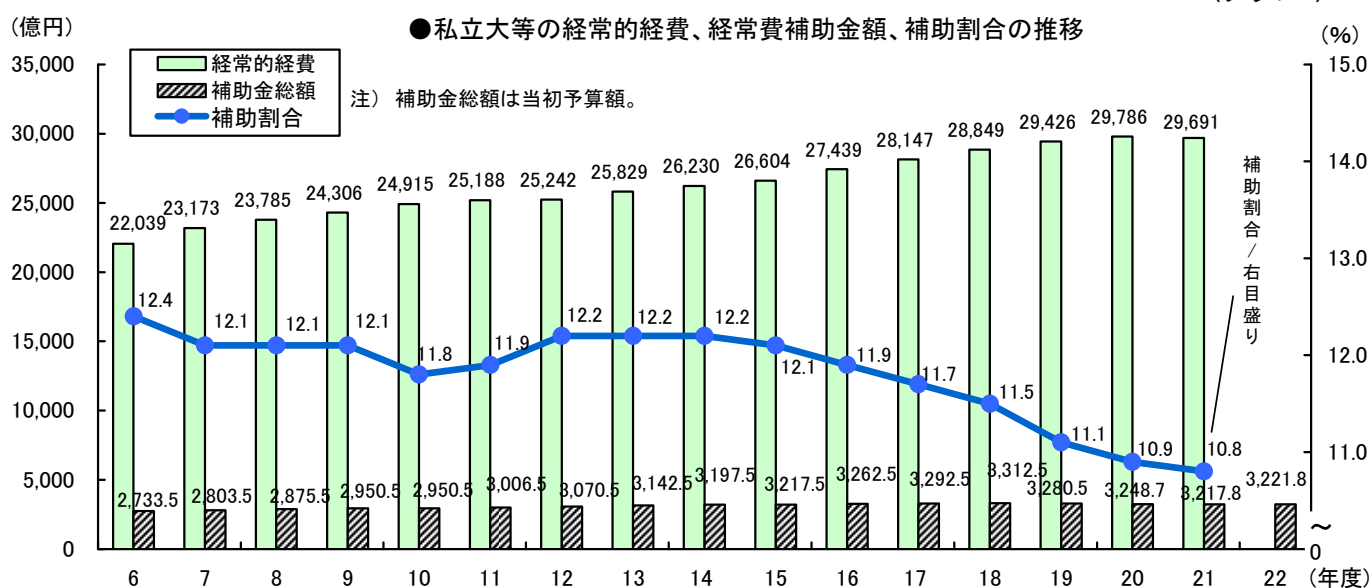
<経常的経費に対する補助金の割合、2 年連続 11%割れ>

私立大等における経常的経費、経常費補助金額(当初予算額)、及び補助割合(補助金総額÷経常的経費)の推移をグラフ 1 に示した。

私立大等に対する国の助成について、私立学校振興助成法(昭和 50(1975)年 7 月)では経常経費の「二分の一以内」を補助することができるとされている。

しかし、補助割合のこれまでの推移をみると、昭和 55 (1980)年度の 29.5%をピークとして昭和 60 年度に 20%を割り、年を追って減少、平成 16 年度以降は 11%台を下降していた。そして、20・21 年度は 11%を割り込んだ。国には、私立学校振興助成法の附帯決議にある、「できるだけ速やかに二分の一とするよう努めること」に向け、更なる公財政支出の拡大が求められる。

(グラフ 1)



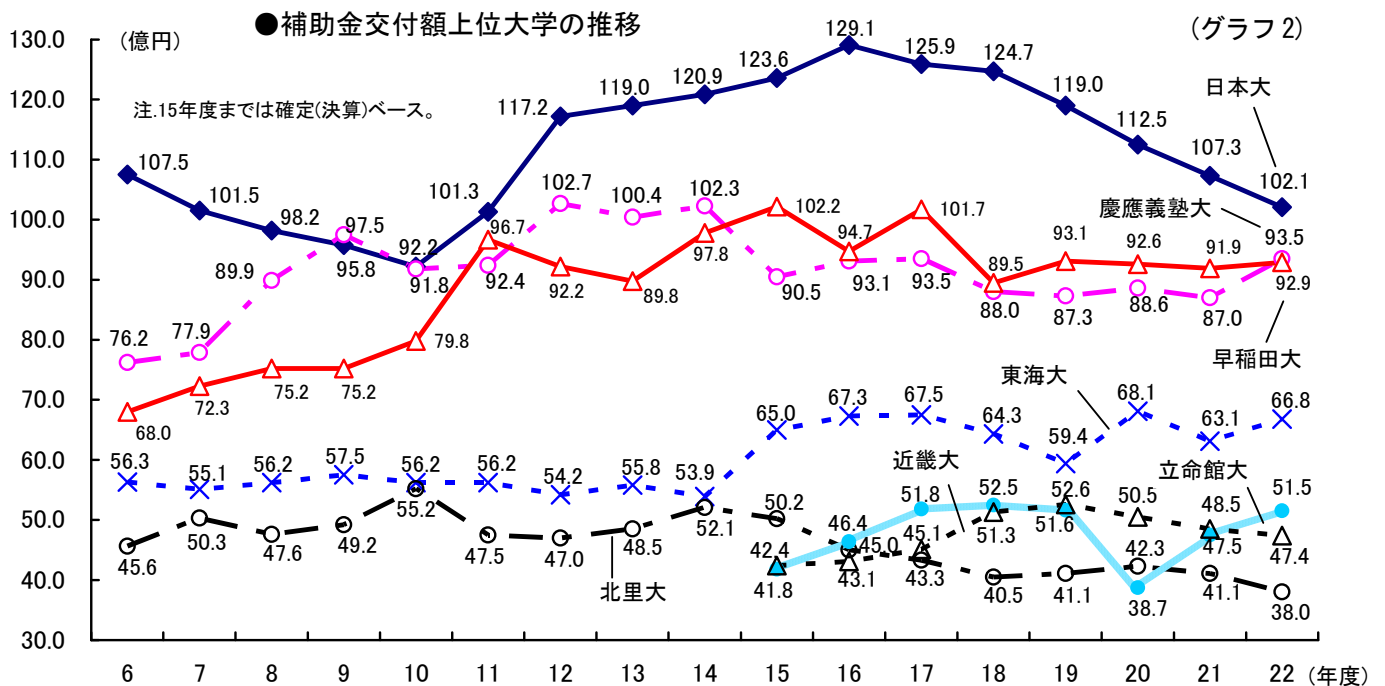
注. ①補助割合＝補助金額(当初予算額)÷経常的経費。②22年度決済が未定のため、22年度の経常的経費と補助割合は未定。

■大学別交付額

<日本大が13年連続トップ>

補助金の交付を受けた全私立大 549 校の交付状況を表 7 (①~⑥) に示した(「特別補助」の金額は内数で表示)。補助金は、大学では学部、短大や高専では学科ごとに交付されるが、交付の基準で大きなウェイトを占めるのが専任の教員数・職員数及び学生数といった規模と、当該学部・学科の教育研究分野で、特に医・歯学系への配分率は高い。

交付額の上位校をみると、1位は日本大の102億989万1,000円で、13年連続トップ。2位は慶應義塾大の93億5,196万4,000円で、8年ぶりに2位となった。3位は早稲田大の92億9,104万3,000円で、15年度以降7年続いた2位から後退。以下、4位の東海大66億7,797万3,000円、5位の立命館大51億5,367万1,000円と続く。(グラフ2参照)



●<22年度 私立大学経常費補助金一覧>

(表7 — ①; 単位=千円)

(交付全大学 549 校; 交付総額ベース高額順)

順位	大学名	補助金額		順位	大学名	補助金額	
		内、特別補助				内、特別補助	
1	日本大	10,209,891	3,362,986	11	昭和大	3,757,727	640,896
2	慶應義塾大	9,351,964	2,387,407	12	同志社大	3,428,575	1,632,460
3	早稲田大	9,291,043	3,621,592	13	関西学院大	3,248,806	1,535,103
4	東海大	6,677,973	1,456,537	14	東京女子医科大	3,218,911	506,130
5	立命館大	5,153,671	2,140,076	15	法政大	3,126,931	1,557,128
6	近畿大	4,736,523	1,449,039	16	中央大	3,019,517	1,397,383
7	福岡大	4,206,872	1,347,078	17	東京理科大	2,995,790	1,125,217
8	順天堂大	4,070,346	947,418	18	東京慈恵会医科大	2,967,163	249,925
9	明治大	3,878,585	1,864,648	19	関西大	2,844,894	1,484,800
10	北里大	3,795,127	836,899	20	日本医科大	2,613,473	382,930

<22年度 私立大学経常費補助金一覧>

(表7 — ②; 単位=千円)

順位	大学名	補助金額		順位	大学名	補助金額	
			内、特別補助				内、特別補助
21	自治医科大	2,593,180	410,109	75	金沢医科大	946,395	204,815
22	久留米大	2,393,440	777,758	76	国士舘大	941,537	395,211
23	上智大	2,373,547	942,005	77	武庫川女子大	925,814	354,857
24	東洋大	2,362,458	1,091,106	78	佛教大	907,019	370,739
25	埼玉医科大	2,312,575	291,297	79	千葉工業大	890,630	371,177
26	龍谷大	2,278,342	920,313	80	武蔵野大	884,830	383,114
27	立教大	2,258,653	1,052,641	81	広島国際大	883,874	266,789
28	東邦大	2,248,323	439,201	82	桜美林大	883,218	350,558
29	帝京大	2,052,187	591,465	83	日本女子大	868,605	341,434
30	青山学院大	1,926,308	1,061,681	84	工学院大	856,980	388,504
31	神奈川大	1,909,707	910,343	85	成蹊大	848,009	379,786
32	岩手医科大	1,812,013	359,705	86	神奈川工科大	841,410	327,533
33	聖マリアンナ医科大	1,801,788	255,416	87	立命館アジア太平洋大	838,476	313,910
34	名城大	1,780,766	819,412	88	拓殖大	837,651	338,902
35	藤田保健衛生大	1,759,177	305,804	89	摂南大	791,113	305,404
36	獨協医科大	1,704,760	236,431	90	東北福祉大	780,553	330,081
37	杏林大	1,639,815	348,767	91	東京薬科大	774,250	269,490
38	専修大	1,565,535	756,776	92	獨協大	773,031	415,955
39	京都産業大	1,508,698	632,655	93	大阪電気通信大	745,481	292,577
40	東京医科大	1,461,799	144,455	94	國學院大	739,327	411,549
41	愛知学院大	1,458,956	502,914	95	武蔵野美術大	716,779	221,763
42	兵庫医科大	1,450,754	441,171	96	帝塚山大	708,012	295,449
43	関西医科大	1,414,130	351,479	97	愛知工業大	702,530	296,057
44	芝浦工業大	1,389,137	609,359	98	広島修道大	699,491	339,994
45	創価大	1,381,489	531,533	99	酪農学園大	697,408	197,957
46	学習院大	1,364,486	567,461	100	聖徳大	688,390	205,547
47	中部大	1,322,589	447,640	101	京都造形芸術大	664,289	228,429
48	東京電機大	1,304,776	512,002	102	川崎医科大	655,625	124,227
49	金沢工業大	1,299,103	557,014	103	多摩美術大	651,177	212,561
50	東北学院大	1,287,412	528,126	104	福岡工業大	645,604	336,292
51	大阪医科大	1,245,999	189,437	105	愛知淑徳大	636,189	358,036
52	関東学院大	1,156,306	413,600	106	東京国際大	621,471	221,730
53	愛知医科大	1,108,415	137,488	107	崇城大	618,254	200,323
54	南山大	1,077,683	451,087	108	天理大	599,239	129,171
55	九州産業大	1,077,314	486,610	109	帝京平成大	591,400	161,312
56	玉川大	1,065,090	324,969	110	京都精華大	587,588	146,906
57	東京都市大	1,054,203	455,924	111	文教大	585,432	254,497
58	国際医療福祉大	1,050,606	356,144	112	国際基督教大	583,704	150,518
59	日本福祉大	1,044,991	516,117	113	鶴見大	579,349	113,189
60	大阪工業大	1,044,607	435,467	114	東京工芸大	577,904	204,019
61	明治学院大	1,039,874	477,325	115	追手門学院大	570,570	295,160
62	岡山理科大	1,036,424	363,714	116	目白大	562,847	191,546
63	駒澤大	1,029,572	423,794	117	熊本学園大	549,386	227,722
64	徳島文理大	1,028,252	395,490	118	同志社女子大	548,211	263,537
65	東京農業大	1,009,934	566,410	119	東京経済大	547,368	242,640
66	神戸学院大	996,628	394,462	120	女子美術大	545,444	236,644
67	北海道医療大	994,131	302,397	121	金城学院大	542,443	177,699
68	明星大	986,894	369,439	122	西南学院大	539,141	313,198
69	甲南大	974,912	434,208	123	名古屋学院大	536,937	282,991
70	愛知大	972,419	465,918	124	文京学院大	527,626	170,316
71	東京歯科大	968,546	266,835	125	関西外国語大	517,674	217,152
72	立正大	957,293	348,181	126	大阪経済大	515,282	314,034
73	北海学園大	955,976	561,518	127	麻布大	514,905	187,509
74	大阪産業大	949,278	412,269	128	吉備国際大	514,658	183,903

<22年度 私立大学経常費補助金一覧>

(表7 — ③; 単位=千円)

順位	大学名	補助金額		順位	大学名	補助金額	
			内、特別補助				内、特別補助
129	東北工業大	514,610	142,826	183	京都学園大	361,157	121,365
130	亜細亜大	509,321	192,641	184	鈴鹿医療科学大	360,920	73,367
131	日本工業大	505,880	195,731	185	武蔵野音楽大	360,025	76,005
132	広島工業大	505,006	134,358	186	京都薬科大	358,327	124,583
133	川崎医療福祉大	504,886	144,769	187	北星学園大	357,607	112,034
134	駿河台大	493,903	195,458	188	新潟薬科大	355,505	150,312
135	麗澤大	492,538	208,106	189	豊田工業大	355,415	187,290
136	大妻女子大	489,610	230,833	190	国立音楽大	352,770	90,517
137	東京女子大	489,011	167,470	191	兵庫大	351,915	143,930
138	淑徳大	487,819	207,175	192	共立女子大	351,743	83,848
139	文化女子大	486,609	130,739	193	大阪国際大	349,966	121,653
140	日本獣医生命科学大	485,366	132,364	194	皇學館大	349,231	152,901
141	昭和女子大	484,785	151,940	195	千葉科学大	348,306	89,710
142	星薬科大	481,593	177,938	196	足利工業大	348,082	150,706
143	姫路獨協大	480,384	149,508	197	神田外語大	345,297	90,583
144	中京大	474,848	292,141	198	北陸大	343,380	139,992
145	沖縄国際大	467,367	247,683	199	大阪大谷大	342,905	100,499
146	松山大	465,958	145,362	200	中村学園大	342,574	154,238
147	千葉商科大	465,395	199,962	201	桐蔭横浜大	342,081	157,260
148	明治薬科大	455,306	161,960	202	九州保健福祉大	341,202	104,396
149	東北芸術工科大	454,284	171,127	203	十文字学園女子大	338,750	92,039
150	椋山女学園大	453,354	168,520	204	名古屋芸術大	336,034	102,247
151	大正大	448,598	153,464	205	石巻専修大	335,410	100,574
152	福山大	447,957	205,284	206	和洋女子大	333,410	92,452
153	成城大	442,734	147,973	207	大阪体育大	331,385	96,029
154	桃山学院大	442,199	295,145	208	高崎健康福祉大	330,741	74,480
155	倉敷芸術科学大	441,610	106,652	209	東北薬科大	327,069	147,543
156	大阪歯科大	436,904	140,104	210	園田学園女子大	325,643	70,377
157	札幌学院大	428,802	164,592	211	女子栄養大	322,648	148,222
158	大阪学院大	427,414	108,700	212	武蔵大	322,543	111,985
159	東京家政大	423,997	158,251	213	畿央大	321,247	124,287
160	札幌大	423,436	122,448	214	北海道情報大	320,867	94,678
161	神戸女子大	420,153	129,283	215	実践女子大	320,812	103,176
162	四国大	406,955	134,436	216	東海学園大	317,007	131,657
163	常磐大	405,803	87,319	217	和光大	316,173	130,300
164	流通経済大	404,458	176,272	218	茨城キリスト教大	315,184	73,435
165	白鷗大	403,376	143,811	219	東京工科大	314,868	240,570
166	山梨学院大	401,623	174,973	220	いわき明星大	313,654	110,728
167	日本体育大	399,280	73,302	221	金沢学院大	311,119	78,276
168	大東文化大	395,657	241,331	222	東洋学園大	310,889	66,060
169	大同大	394,886	137,612	223	新潟医療福祉大	310,507	112,439
170	城西大	394,855	198,894	224	フェリス女学院大	310,359	109,837
171	福井工業大	392,796	124,642	225	津田塾大	309,965	106,537
172	埼玉工業大	389,439	153,168	226	安田女子大	309,350	135,861
173	鹿児島国際大	387,126	133,727	227	東京医療保健大	308,977	85,535
174	聖学院大	384,004	118,361	228	別府大	308,459	139,334
175	京都外国語大	381,835	208,087	229	大手前大	308,250	178,673
176	八戸工業大	376,902	123,206	230	跡見学園女子大	305,508	131,124
177	大阪樟蔭女子大	375,992	118,765	231	西日本工業大	304,501	90,439
178	神戸芸術工科大	372,467	141,074	232	活水女子大	304,075	81,012
179	大谷大	370,091	150,644	233	東京家政学院大	302,358	103,474
180	日本文理大	369,450	101,677	234	中部学院大	298,770	93,558
181	北海道工業大	366,658	138,491	235	聖隷クリストファー大	298,006	81,276
182	甲南女子大	362,783	134,611	236	大阪芸術大	296,498	213,414

<22年度 私立大学経常費補助金一覧>

(表7 — ④; 単位=千円)

順位	大学名	補助金額		順位	大学名	補助金額	
			内、特別補助				内、特別補助
237	沖繩大	295,817	117,554	291	高千穂大	232,508	85,978
238	神戸松蔭女子学院大	295,216	118,684	292	南九州大	232,429	42,095
239	相模女子大	293,731	105,773	293	静岡理工科大	229,173	82,495
240	神戸女学院大	289,939	118,831	294	京都光華女子大	228,796	83,646
241	多摩大	288,221	105,409	295	青森大	227,972	67,934
242	九州共立大	287,580	86,236	296	藤女子大	226,689	43,470
243	福岡歯科大	287,137	114,473	297	筑紫女学園大	226,178	81,047
244	駒沢女子大	284,312	48,924	298	広島経済大	225,489	115,978
245	北翔大	282,003	94,885	299	名古屋経済大	224,495	106,402
246	昭和薬科大	280,051	70,223	300	静岡産業大	224,204	87,366
247	関西国際大	279,591	92,239	301	京都女子大	223,994	146,709
248	広島文化学園大	278,344	95,663	302	松本大	222,765	73,030
249	四国学院大	276,827	118,202	303	徳山大	221,243	86,700
250	江戸川大	276,524	120,973	304	金沢星稜大	221,097	72,597
251	帝塚山学院大	276,486	125,312	305	名古屋女子大	219,431	98,727
252	四天王寺大	276,211	114,090	306	尚綱学院大	218,502	71,839
253	宮城学院女子大	275,221	86,579	307	阪南大	216,789	165,384
254	岐阜聖徳学園大	273,336	106,186	308	白百合女子大	216,182	75,505
255	昭和音楽大	270,600	97,258	309	東京成徳大	215,135	54,014
256	湘南理工科大	269,062	100,656	310	奥羽大	214,352	8,776
257	上武大	267,038	78,536	311	天使大	214,105	63,171
258	九州女子大	263,323	64,975	312	明海大	213,395	168,753
259	東洋英和女学院大	262,216	97,248	313	旭川大	213,215	62,911
260	常葉学園大	261,374	89,056	314	仁愛大	212,396	55,508
261	ノートルダム清心女子大	260,985	93,104	315	帝京科学大	211,781	101,702
262	京都ノートルダム女子大	260,407	101,602	316	産業能率大	210,537	100,756
263	広島文教女子大	260,058	78,767	317	仙台大	210,254	107,523
264	九州国際大	259,972	107,152	318	東京情報大	209,938	104,644
265	四日市大	258,056	73,177	319	諏訪東京理科大	209,794	59,917
266	明治国際医療大	257,239	50,371	320	奈良大	209,637	88,439
267	京都橘大	254,743	96,933	321	就実大	209,095	78,273
268	敬愛大	254,040	116,635	322	長崎国際大	208,607	88,859
269	名古屋商科大	253,489	148,628	323	神奈川歯科大	208,151	34,389
270	西南学院大	253,048	67,192	324	岐阜経済大	206,824	84,167
271	花園大	251,822	75,429	325	日本女子体育大	204,598	73,448
272	東京福祉大	250,427	67,988	326	豊橋創造大	203,419	59,400
273	広島女学院大	250,173	73,339	327	京都文教大	203,302	66,914
274	くらしき作陽大	250,082	92,872	328	道都大	203,196	61,578
275	名古屋外国語大	249,736	114,114	329	久留米工業大	202,945	49,406
276	神戸親和女子大	249,021	89,490	330	関西福祉大	202,548	69,620
277	東京音楽大	248,845	49,574	331	相愛大	202,152	67,102
278	神戸薬科大	248,628	74,266	332	東日本国際大	201,482	87,600
279	長崎総合科学大	248,218	87,857	333	広島国際学院大	201,039	63,267
280	関西福祉科学大	243,061	81,065	334	新潟理工科大	199,945	67,271
281	北海道薬科大	243,029	78,318	335	聖心女子大	199,594	74,751
282	城西国際大	242,072	122,936	336	ものづくり大	198,763	87,875
283	中央学院大	241,798	108,515	337	浜松大	197,108	62,013
284	大阪薬科大	241,251	93,575	338	国際大	194,331	52,347
285	九州看護福祉大	240,475	54,292	339	長崎外国語大	193,670	88,580
286	名古屋学芸大	239,424	84,516	340	日本赤十字看護大	193,468	59,196
287	恵泉女学園大	238,084	74,141	341	愛知学泉大	193,462	69,708
288	大阪商業大	237,708	116,138	342	梅光学院大	193,344	61,791
289	流通科学大	233,856	88,544	343	千歳科学技術大	192,504	71,208
290	愛知産業大	232,716	84,109	344	富士常葉大	191,618	66,853

<22年度 私立大学経常費補助金一覧>

(表7 — ⑤; 単位=千円)

順位	大学名	補助金額		順位	大学名	補助金額	
			内、特別補助				内、特別補助
345	鹿児島純心女子大	191,357	52,921	399	愛知東邦大	141,020	60,131
346	仙台白百合女子大	187,765	45,220	400	平成国際大	139,981	38,905
347	大阪成蹊大	187,599	81,697	401	鎌倉女子大	139,247	43,539
348	西九州大	186,576	49,096	402	宝塚大	138,692	87,789
349	清泉女子大	185,900	57,370	403	朝日大	138,424	104,314
350	比治山大	185,617	57,952	404	聖泉大	137,971	68,792
351	高松大	185,418	90,697	405	青森中央学院大	137,371	53,766
352	東北公益文科大	183,132	98,909	406	ルーテル学院大	136,013	56,367
353	梅花女子大	182,852	81,428	407	東京基督教大	134,991	29,204
354	新潟青陵大	179,791	53,461	408	静岡英和学院大	131,810	56,131
355	札幌国際大	177,102	81,001	409	近大姫路大	131,369	28,884
356	新潟産業大	177,081	62,502	410	宮崎産業経営大	130,297	42,454
357	至学館大	176,483	65,980	411	びわこ成蹊スポーツ大	130,221	46,500
358	尚美学園大	175,767	16,114	412	田園調布学園大	129,965	34,096
359	志学館大	175,167	68,782	413	関東学園大	128,857	28,127
360	長岡造形大	172,703	65,547	414	プール学院大	128,379	66,878
361	福岡女学院大	172,208	68,404	415	東邦音楽大	128,166	29,097
362	東京造形大	172,204	82,020	416	杉野服飾大	127,127	46,472
363	山口福祉文化大	171,966	56,399	417	大阪女学院大	126,739	31,128
364	長浜バイオ大	171,633	77,040	418	岐阜医療科学大	123,488	23,084
365	嘉悦大	170,758	75,308	419	盛岡大	123,400	24,037
366	鈴鹿国際大	170,497	63,054	420	新潟経営大	123,374	33,783
367	千里金蘭大	168,600	60,874	421	静岡福祉大	123,263	39,408
368	星城大	167,519	37,802	422	山陽学園大	123,075	39,753
369	長野大	167,500	66,980	423	大阪観光大	122,850	65,987
370	神戸常盤大	166,211	24,133	424	北海商科大	122,697	32,666
371	富士大	165,292	44,507	425	八戸大	121,820	25,843
372	山梨英和大	164,526	71,155	426	群馬パース大	121,421	22,934
373	北海道文教大	164,523	47,130	427	中京学院大	121,398	31,665
374	鳥取環境大	164,251	72,497	428	長岡大	121,325	52,800
375	長崎純心大	163,724	49,003	429	桐朋学園大	119,398	23,490
376	成安造形大	163,054	71,300	430	神戸国際大	118,987	23,646
377	作新学院大	161,339	52,507	431	岡山商科大	118,249	75,729
378	大阪音楽大	156,602	35,343	432	金城大	117,512	40,683
379	新潟国際情報大	154,150	69,279	433	筑波学院大	115,344	48,154
380	美作大	154,056	53,190	434	桐生大	114,094	15,003
381	長崎ウエスレヤン大	152,816	77,518	435	東北文化学園大	113,995	31,639
382	名古屋産業大	151,789	69,354	436	函館大	113,378	37,890
383	熊本保健科学大	149,482	57,263	437	九州情報大	112,546	26,167
384	白梅学園大	149,190	54,330	438	藍野大	112,443	6,810
385	名古屋造形大	149,053	39,615	439	太成学院大	112,218	60,614
386	川村学園女子大	148,622	26,893	440	大阪人間科学大	111,469	36,294
387	同朋大	147,594	46,640	441	日本赤十字広島看護大	110,990	42,476
388	国際武道大	147,335	30,109	442	中国学園大	110,636	34,354
389	羽衣国際大	147,288	56,530	443	敬和学園大	108,382	31,214
390	聖路加看護大	147,056	60,899	444	稚内北星学園大	106,837	51,816
391	岐阜女子大	146,245	39,016	445	文星芸術大	104,340	16,492
392	名古屋文理大	145,439	38,627	446	日本赤十字北海道看護大	104,179	25,508
393	福山平成大	143,605	53,358	447	弘前学院大	103,445	39,007
394	山口東京理科大	143,240	36,717	448	上野学園大	102,776	3,937
395	大宮法科大学院大	142,755	99,565	449	愛知文教大	102,528	40,739
396	富山国際大	142,521	49,986	450	大阪河崎リハビリテーション大	102,476	32,567
397	東海学院大	141,786	33,547	451	埼玉学園大	101,759	19,299
398	学習院女子大	141,272	61,509	452	沖縄キリスト教学院大	101,694	41,989

<22年度 私立大学経常費補助金一覧>

(表7 — ⑥; 単位=千円)

順位	大学名	補助金額		順位	大学名	補助金額	
			内、特別補助				内、特別補助
453	東京女子体育大	101,428	41,518	502	東京神学大	68,340	15,233
454	東京純心女子大	100,913	43,333	503	三育学院大	67,751	4,883
455	郡山女子大	100,725	40,052	504	桜花学園大	67,716	18,593
456	福岡国際大	100,656	22,093	505	浜松学院大	66,999	36,271
457	京都嵯峨芸術大	100,140	39,952	506	文化ファッション大学院大	66,625	30,811
458	人間総合科学大	100,133	49,251	507	光産業創成大学院大	66,032	18,607
459	横浜商科大	99,816	14,371	508	京都医療科学大	66,026	16,895
460	聖カトリック大	99,425	36,582	509	神戸海星女子学院大	65,458	25,016
461	千葉経済大	97,072	19,728	510	甲子園大	64,882	25,194
462	西武文理大	96,710	40,806	511	芦屋大	64,370	23,350
463	九州ルーテル学院大	96,655	35,572	512	東京女学館大	60,839	24,848
464	秀明大	96,339	17,871	513	九州栄養福祉大	60,127	11,314
465	聖マリア学院大	95,432	19,751	514	日本橋学館大	59,744	19,267
466	大阪青山大	95,328	14,049	515	札幌大谷大	59,473	16,873
467	浦和大	94,797	25,532	516	関西医療大	59,414	5,657
468	東京聖栄大	93,663	9,035	517	聖和大	58,634	17,910
469	日本赤十字豊田看護大	93,266	24,299	518	東大阪大	58,384	22,704
470	事業創造大学院大	93,009	41,203	519	愛知工科大	58,148	37,314
471	苫小牧駒澤大	92,198	23,749	520	こども教育宝仙大	55,372	3,936
472	松山東雲女子大	91,513	37,893	521	清和大	55,110	6,129
473	共栄大	90,493	17,934	522	種智院大	52,560	29,487
474	名古屋音楽大	90,154	37,397	523	常磐会学園大	52,509	32,506
475	高崎商科大	87,998	27,540	524	国際仏教学大学院大	51,083	30,759
476	宇部フロンティア大	86,256	24,510	525	秋田看護福祉大	50,972	0
477	人間環境大	85,392	28,632	526	大阪総合保育大	49,297	37,798
478	星槎大	85,296	49,482	527	ノースアジア大	48,794	34,165
479	神戸山手大	85,092	39,328	528	日本赤十字九州国際看護大	47,998	23,036
480	武蔵野学院大	85,068	29,769	529	京都情報大学院大	47,756	29,188
481	東亜大	84,186	31,560	530	日本赤十字秋田看護大	46,747	0
482	北陸学院大	83,849	22,205	531	愛知みずほ大	46,630	22,047
483	了徳寺大	83,662	1,521	532	四條畷学園大	42,395	4,543
484	宮崎国際大	83,463	28,257	533	びわこ学院大	40,935	8,472
485	エリザベト音楽大	81,950	28,513	534	関西看護医療大	38,534	21,128
486	平安女学院大	81,029	39,091	535	情報セキュリティ大学院大	37,604	18,779
487	高野山大	79,620	23,515	536	平成音楽大	36,933	11,617
488	福岡女学院看護大	79,521	13,388	537	東北文教大	36,040	10,343
489	東北女子大	78,880	8,761	538	山口学芸大	35,485	13,133
490	身延山大	77,963	14,679	539	奈良産業大	35,116	26,409
491	共愛学園前橋国際大	77,228	47,006	540	清泉女学院大	34,510	19,031
492	東北生活文化大	77,130	17,202	541	神戸情報大学院大	31,970	25,827
493	横浜美術大	76,821	42,062	542	ハリウッド大学院大	30,285	14,263
494	尚綱大	75,658	8,899	543	八洲学園大	26,823	22,489
495	高岡法科大	74,186	23,604	544	映画専門大学院大	24,676	15,021
496	聖母大	73,410	8,615	545	松蔭大	24,342	7,988
497	つくば国際大	72,782	28,639	546	群馬医療福祉大	22,419	5,638
498	佐久大	72,359	10,063	547	岡山学院大	20,327	2,000
499	洗足学園音楽大	72,169	39,576	548	ヤマザキ学園大	13,193	0
500	東京富士大	70,707	23,315	549	桐朋学園大学院大	10,757	0
501	福島学院大	68,439	26,240		合計	296,921,892	103,050,414